

## 農薬（マラチオン）が検出された冷凍食品について

### 1 事件の概要

- 平成25年12月29日、群馬県内の「株式会社アクリフーズ」が製造した冷凍食品の一部の商品から、本来含まれていない農薬（マラチオン）が高濃度に検出されたため同社が自主回収を行った。
- これを受け12月30日、群馬県が全国自治体に対し自主回収に関する情報提供を行った。また12月31日、厚生労働省が消費者への情報提供、販売者等に対する自主回収の指導を行うよう全国自治体に対し事務連絡を発出した。
- その後、全国自治体に消費者から健康被害や回収対象品の検査の実施に関する問合せ等が多く寄せられ、全国の保健所において対応するとともに、全国自治体において健康被害の申し出があった回収対象品の検査が実施された。
- その後、警察の捜査で、株式会社アクリフーズの契約社員が平成26年1月25日に偽計業務妨害容疑、2月16日に器物損壊容疑で逮捕された。  
その後、3月7日に器物損壊罪で前橋地裁に起訴された。

### 2 愛知県の対応

- 12月30日、群馬県から自主回収に関する情報提供を受け、保健所等及び担当課班長等に対し、群馬県からの自主回収について情報提供を行った。
- 12月31日、厚生労働省からの事務連絡等を受け、保健所等及び担当課班長等に対し消費者、販売者等からの問合せ等に対する適切な対応を指示した。また、当該冷凍食品の出荷先である、流通業者、販売店に対し、回収状況の調査及び自主回収の指導を行った。
- 県ホームページに緊急情報として、回収対象品に関する情報を掲載するとともに回収対象品を喫食しないよう注意喚起を行った。
- 健康被害の申し出があった消費者宅に保存されていた回収対象品の残品について、衛生研究所で検査を実施したが、マラチオンは全て不検出であった。

県保健所に寄せられた申し出状況等（名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市を除く。）

	健康被害の申し出件数(件)	有症者数(人)※	残品検査	
			検体数(件)	農薬(マラチオン)検出数(件)
愛知県合計	78	95	18	0
全国	2,385	2,879	998	0

(平成26年2月28日現在)

※マラチオンとの因果関係が判明しているものではない。